



アップローダーマニュアル

Ver 2.0.0

目次

目次.....	2
brox Uploader PCアプリ	3
1.brox Uploader PCアプリの設定.....	3
brox Uploader PCアプリとは.....	3
brox Uploader PCアプリの接続設定.....	3
アップロードの設定方法.....	5
設定画面.....	5
複数のタスクを設定する.....	7
2.アップロードの実行.....	8
broxで保存可能なファイルの種類.....	8
アップロードファイルの選択.....	8
アップロードの開始.....	9
アップロードの一時停止.....	10
アップロード状況・結果の確認.....	11

brox Uploader PCアプリ

1.brox Uploader PCアプリの設定

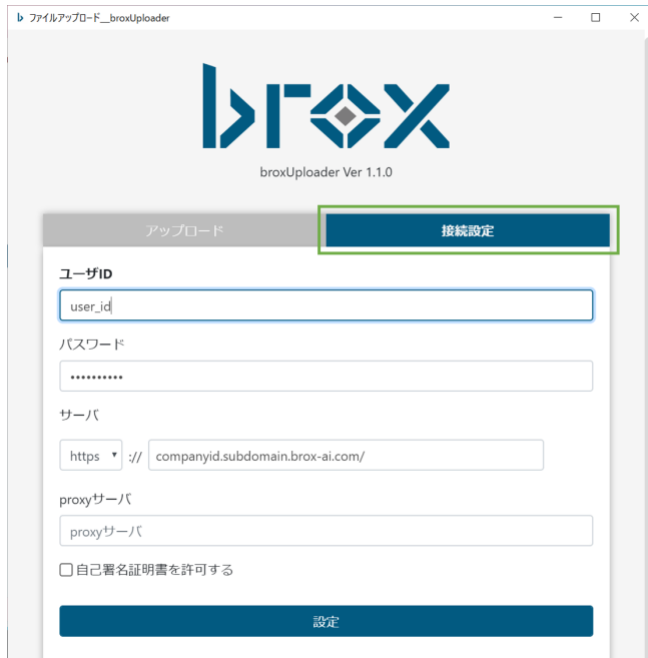
brox Uploader PCアプリとは

brox Uploader PCアプリは、パソコンへインストールするbrox専用アプリケーションです。
アップロードをしたい画像を格納するフォルダの監視をし、対象のファイルを選択することで、broxへのアップロードを本アプリケーションのみで手軽に実現できます。

brox Uploader PCアプリの接続設定

brox Uploader PCアプリ導入時に最初に設定する作業となります。
設定タブを選択し、WEBブラウザ版と同じログイン情報を入力してください。
自己署名による証明書を使用して接続する場合、「自己署名証明書を許可する」にチェックを入れます。（詳細はp.4）

※「http」「https」はお客様の環境に依存します。



The screenshot shows the 'brox Uploader Ver 1.1.0' application window. At the top, there is a navigation bar with two tabs: 'アップロード' (Upload) and '接続設定' (Connection Settings), with the latter being the active tab. Below the navigation bar, the form contains the following fields and options:

- ユーザーID** (User ID): A text input field containing 'user_id'.
- パスワード** (Password): A password input field with masked characters '.....'.
- サーバ** (Server): A dropdown menu set to 'https' followed by a text input field containing ':// companyid.subdomain.brox-ai.com/'.
- proxyサーバ** (Proxy Server): A text input field containing 'proxyサーバ'.
- 自己署名証明書を許可する (Allow self-signed certificates).
- 設定** (Settings): A large blue button at the bottom of the form.

proxyサーバの入力は任意となります。

brox Uploader PCアプリの通信が失敗する場合、ご自身のネットワーク環境がproxyサーバを経由している可能性がございます。その場合はネットワーク管理のご担当者様にご確認ください。

proxyサーバ欄

proxyサーバの欄へは以下のようにご入力ください。

http://<ユーザー名>:<パスワード>@<ホスト名>:<ポート番号>

または

https://<ユーザー名>:<パスワード>@<ホスト名>:<ポート番号>

【入力例】

ユーザー名	testUser
パスワード	test01_23
ホスト名	proxy01.test.local
ポート番号	8080

この場合、proxyサーバの欄へは次のように入力します。

http://testUser:test01_23@proxy01.test.local:8080

ユーザー名やパスワードに記号(¥や@など)が入っている場合、URLエンコードを行ってください。

「自己署名証明書を許可する」のチェックについて

・クラウド版

proxyサーバがhttpsを利用しており、かつ購入された証明書	チェックは不要
proxyサーバがhttpsを利用しており、かつ自社で証明書発行した(自己署名証明書)	チェックは必要

・オンプレミス版

proxyサーバがhttpsを利用しており、かつ購入された証明書	チェックは不要
proxyサーバがhttpsを利用しており、かつ自社で証明書発行した(自己署名証明書)	チェックは必要
proxyサーバの利用がなく、httpsを利用している場合	チェックは必要

アップロードの設定方法

ここからはアップロードの設定方法についてご説明いたします。

「アップロード」タブを押して、アップロードの設定画面を開きます。



①フォルダボタンを押して、アップロード対象のファイルを置くフォルダを指定します。

②歯車ボタンを押すと、設定画面がポップアップで表示されます。

設定画面



1日のアップロード最大ファイル数

1日のアップロード最大ファイル数を制限したい場合に、その数量を入力します。

ディレクトリを選択する

アップロード先のディレクトリを選択します。

デフォルトではユーザごとに設定されたマイディレクトリが選択されます。

タグを追加する

アップロードするファイルに追加するタグを選択します。（カスタムタグのみ選択可能）

追加したpdf/tiffファイルの分け方

ファイルの分け方についての設定を選択できます。

OCR依頼のオプション

・歪み補正を適用する

アップロードする画像に傾きや歪みがある場合、歪み補正を適用するにチェックを入れると、OCR変換後に歪み補正が適用されます。

・自動回転

アップロードする書類が正しい方向を向いていない場合チェックを入れます。

・はしご枠結合を適用する

文字列を1文字ごとに罫線で区切られた表示においては、

本オプションを適用することでひとつながりの文字列として認識することが可能になります。

合計金額							
		¥	2	6	7	2	0

複数のタスクを設定する

アップロード対象のフォルダ設定は複数のタスクを設定可能です。



①タスクの新規追加ボタンの「+」を押すことで、行を追加することができます。

②タスクの削除ボタンの「×」を押すことで、行を削除することができます。

一つのタスクで設定できる各項目に制限があるため、帳票の種類ごとにフォルダを分けて異なるタスクとして設定すると、帳票の特性に合わせた細やかなOCR依頼オプションを自動的に反映でき、読み取り精度の向上につながります。なお、設定できるタスクの上限は20件となります。

2. アップロードの実行

broxで保存可能なファイルの種類

broxで保存可能なファイルの種類は以下です。

ファイルの種類	拡張子
画像	bmp, jpg, jpeg, png, pdf, tiff, tif
Excel	xlsx, xlsxm, xlt, xltm
Word	docx, docm, dotx, dotm
PowerPoint	pptx, pptm, ppsx, ppsm, odp
CSV	csv

アップロードファイルの選択

アップロードしたい対象ファイルを選択します。

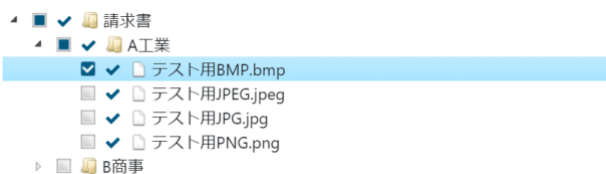
- ① 「ファイルを確認」 ボタンを押下することで、設定したフォルダ階層の表示・非表示を切り替えることができます。



②アップロードしたいファイルのチェックボックスに、チェックマークを入れます。



一度アップロードされたことのあるファイルは、ファイル名の横にチェックマークが入っています。再度チェックボックスにチェックを入れてアップロード実行すると、重複してアップロードが可能です。



アップロードの開始

「実行」ボタンを押下して、アップロードを開始します。



アップロードを実行するためには、以下条件を満していなければなりません。

- ・1件以上のファイルを選択
- ・アップロード先のディレクトリが指定されている

アップロードの一時停止

アップロードの実行中に「停止」ボタンを押下すると、アップロードを一時停止できます。

一時停止できるのは、アップロード前の後続ファイルのみです。ステータスが処理中のファイルの処理を停止することはできません。

「再開」ボタンの押下で、後続ファイルのアップロード処理を再開します。

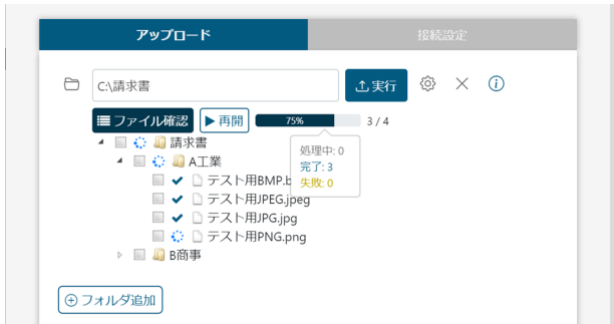


フォルダのチェックボタンを押下した場合、フォルダ階層下に含まれる未アップロードファイルを全て選択します。すでにアップロードしたファイル（失敗を含む）は選択されません。

アップロード状況・結果の確認

アップロードの実行状況は、ファイル名の横に表示されます。

また、プログレスバー上にカーソルを合わせると、現在の処理状況を表示します。



アイコン	処理状況
	アップロード待機 or 処理中
	完了
	失敗

「i」ボタンを押すことで、これまでの実行結果を確認することができます。



ステータスが「失敗」のファイルは、備考列に失敗理由が表示されます。